

〈朝の畑で〉



7時を過ぎていたが、“朝飯前”に畑に行く。雨が降らないので野菜に水をやらないと枯れてしまう。ナスとピーマンにタップリの水をやる。トマトには敢えて水やりはしない。飢餓状態にして甘いトマトにするためだ。ごめんよ、トマトさん。

水やりを終えてふと周りを見渡すと、いろんな虫たちが目に留まる。さしずめ朝食タイム、暑くなる前にエサにありつこうとしているのかもしれない。



こんなに小さい畑でも、草や花があれば虫たちにとっては格好の棲みかやえさ場になっている。そんな虫たちに熱中症はないのだろうか？クーラーも扇風機もない真夏の畑、いくら草陰とはいえかなりのダメージを受けるに違いない。が、指一本にも満たないような小さな虫がこんな猛暑の中易々と生き抜いている。その生命力や適応力は到底人間の及ぶところではない。恐れ入りました。

